



▲写真は全て昭和30年代の葛飾の風景

生物多様性 = すべての生きものの命のつながり ～50年後も生きものと共存するために～

【担当課】 環境課 ☎5654-8237

生きものたちが減っています

昭和20～40年代に区内各地で見られたヒシクイ・オオモノサシトンボ・マガンなどの鳥類、タナゴ・アカヒレタビラなどの魚類、ヒシクイ・オオモノサシトンボなどの昆虫類が、現在では見られなくなりました。

平成22・23年度に実施した「生物多様性保全状況調査」では、137種が絶滅が心配される希少な生きものと分かりました。

写真提供：田中利勝氏



アカヒレタビラ

葛飾には都市の自然がまだまだ残っています

江戸川や荒川などの河川、古隅田川などの水路、水元小合溜などの池沼には、樹林や草地が残り、葛飾ならではの景観をつくり出しています。



古隅田川自然再生区域

区民・地域団体・事業者と協働して生物多様性を進めています！

葛飾区生物多様性推進協議会

区民に分かりやすく生物多様性を普及・啓発するために、「葛飾区生物多様性推進協議会」を設置しました。

協議会は、区民・地域団体・事業者・区が対等の立場で、連携・協働のパートナーとして活動します。

25年度は、区の生きものを楽しみながら学べる「かつしか生きものトランプ」や自宅で小さな水田作りに取り組むためのパンフレットの作成、生きもの調査を実施しました。次世代を担う子どもたちには、これらの取り組みを経験してもらい、豊かな自然を誇れる「ふるさと葛飾」をつくってほしいです。



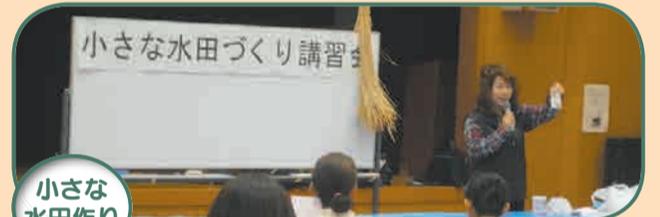
赤澤豊会長



かつしか生きものトランプ

▲小学4年生を対象に「かつしか生きものトランプ」を使って、楽しみながら区内にいる生きものを学んでいます。

写真提供：田口裕明氏



小さな水田作り

◀▲自宅の庭やベランダで、小型の容器などで水田を作り、生きものを呼び戻す活動を進めます。



▶定期的に自然環境の状態を把握・分析して、今後の取り組みに活用します。



生きもの調査

花と緑のはがきコンクール作品募集 ～花に親しみ、緑を広げよう～

【応募期間】 7月1日(火)～9月30日(火)(消印有効・1人2作品まで)
平成25年度区長賞作品

ハガキの裏に絵、押し花、写真にメッセージを添えて応募しよう！

絵画の部



小学生の部



中学生の部



一般の部

押し花の部



小学生の部



中学生の部



一般の部

【対象】 区内在住・在勤・在学の方
【応募方法】 詳しくは、環境課(区役所4階410番)・地区センター・図書館・児童館・区内郵便局にある応募要領をご覧ください。
【展示】 受賞作品は、11月下旬から区役所や地区センターなどで展示します。

写真の部

新設 小・中学生・一般の分けはありません。区内の花壇などで主に花を撮影したものとします。デジタル・アナログ作品を問いません。肖像権などの権利への対応は、応募者の責任となります。



【担当課】 環境課 ☎ 5654-8239

熱中症に 注意しましょう

梅雨の時期や急に暑くなった日は、体が暑さに慣れていないため、熱中症にかかりやすくなります。室内でも多く発生しています。

熱中症を防ぐには、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。

高齢の方や乳幼児、持病のある方、体調の悪い方は特に注意しましょう。